

# 令和6年3月末 業種別死傷災害発生状況

鹿児島労働局

業種別死傷災害発生状況									
業種	年	令和6年 (3月末)		令和5年 (同月末)		対前年			
						増減数		増減率	
		死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数
<b>全産業</b>		<b>361</b>	<b>5</b>	<b>345</b>	<b>1</b>	<b>16</b>	<b>4</b>	<b>4.6%</b>	<b>400.0%</b>
<b>1 製造業</b>		<b>79</b>	<b>2</b>	<b>74</b>		<b>5</b>	<b>2</b>	<b>6.8%</b>	
1 食料品製造業		52	2	41		11	2	26.8%	
4 木材・木製品製造業		2		1		1		100.0%	
9 窯業土石製品製造業		4		6		-2		-33.3%	
11～12 金属製品製造業		6		2		4		200.0%	
13～15 機械器具製造業		8		14		-6		-42.9%	
上記以外の製造業		7		10		-3		-30.0%	
<b>2 鉱業</b>		<b>0</b>		<b>1</b>		<b>-1</b>		<b>-100.0%</b>	
<b>3 建設業</b>		<b>57</b>	<b>2</b>	<b>48</b>		<b>9</b>	<b>2</b>	<b>18.8%</b>	
1 土木工事業		24	1	20		4	1	20.0%	
2 建築工事業		24	1	15		9	1	60.0%	
3 その他の建設業		9		13		-4		-30.8%	
<b>4 運輸交通業</b>		<b>34</b>	<b>1</b>	<b>35</b>		<b>-1</b>	<b>1</b>	<b>-2.9%</b>	
1 鉄道・航空機業		0		1		-1		-100.0%	
2 道路旅客運送業		2		4		-2		-50.0%	
3 道路貨物運送業		32	1	30		2	1	6.7%	
4 その他の運輸交通業		0		0					
<b>5 貨物取扱業</b>		<b>5</b>		<b>4</b>		<b>1</b>		<b>25.0%</b>	
1 陸上貨物取扱業		3		2		1		50.0%	
2 港湾運送業		2		2				0.0%	
<b>6 農林業</b>		<b>19</b>		<b>20</b>		<b>-1</b>		<b>-5.0%</b>	
1 農業		10		12		-2		-16.7%	
2 林業		9		8		1		12.5%	
<b>7 畜産・水産業</b>		<b>21</b>		<b>20</b>		<b>1</b>		<b>5.0%</b>	
<b>8 商業</b>		<b>40</b>		<b>43</b>		<b>-3</b>		<b>-7.0%</b>	
1 卸売業		2		3		-1		-33.3%	
2 小売業		31		37		-6		-16.2%	
3 理美容業		0		0					
4 その他の商業		7		3		4		133.3%	
<b>9 金融・広告業</b>		<b>4</b>		<b>3</b>		<b>1</b>		<b>33.3%</b>	
<b>11 通信業</b>		<b>2</b>		<b>2</b>				<b>0.0%</b>	
<b>12 教育・研究業</b>		<b>5</b>		<b>3</b>		<b>2</b>		<b>66.7%</b>	
<b>13 保健衛生業</b>		<b>52</b>		<b>52</b>				<b>0.0%</b>	
1 医療保健業		23		20		3		15.0%	
2 社会福祉施設		29		30		-1		-3.3%	
3 その他の保健衛生業		0		2		-2		-100.0%	
<b>14 接客娯楽業</b>		<b>14</b>		<b>14</b>				<b>0.0%</b>	
1 旅館業		1		2		-1		-50.0%	
2 飲食店		8		7		1		14.3%	
3 その他の接客娯楽業		5		5				0.0%	
<b>上記以外の事業</b>		<b>29</b>		<b>26</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>-1</b>	<b>11.5%</b>	<b>-100.0%</b>
10 映画・演劇業		0		0				-	
15 清掃・と畜業		22		9		13		144.4%	
16 官公署		0		1		-1		-100.0%	
17 その他の事業		7		16	1	-9	-1	-56.3%	-100.0%
<b>陸上貨物運送事業（4-3・5-1）</b>		<b>35</b>	<b>1</b>	<b>32</b>		<b>3</b>	<b>1</b>	<b>9.4%</b>	
<b>第三次産業（8～17）</b>		<b>146</b>		<b>143</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>-1</b>	<b>2.1%</b>	<b>-100.0%</b>

- ① 死傷者数は、当月末までに発生した労働災害の被災者を翌月8日締めで集計したもの。
- ② 死傷者数は、労働者死傷病報告のうち休業見込み日数が4日以上災害によるもので、死亡者を含みます。
- ③ 死亡者数は、各労働基準監督署の調査等により把握したもので、労働者死傷病報告が未提出の場合もあります。
- ④ 下段の陸上貨物運送事業（4-3・5-1）及び第三次産業（8～17）は、別計。
- ⑤ 死傷者数、死亡者数ともに新型コロナウイルス感染症り患者を除く。

令和6年3月末 業種別死傷災害発生状況

鹿児島労働局

事故の型別									年齢別					
業種	順位	令和6年 (3月末)	人数	割合	順位	令和5年 (同月末)	人数	割合	令和6年 (3月末)		令和5年 (同月末)		増減数 人数	
									人数	割合	人数	割合		
全産業	1	転倒	82	22.7%	1	転倒	84	24.3%	~19歳	6	1.7%	8	2.3%	-2
	2	墜落・転落	72	19.9%	2	墜落・転落	68	19.7%	20歳~29歳	48	13.3%	36	10.4%	12
	3	動作の反動・無理な動作	53	14.7%	3	動作の反動・無理な動作	42	12.2%	30歳~39歳	48	13.3%	39	11.3%	9
	4	はさまれ・巻き込まれ	52	14.4%	4	切れ・こすれ	32	9.3%	40歳~49歳	50	13.9%	59	17.1%	-9
	5	切れ・こすれ	24	6.6%	5	はさまれ・巻き込まれ	29	8.4%	50歳~59歳	69	19.1%	84	24.3%	-15
									60歳~	140	38.8%	119	34.5%	21
製造業	1	はさまれ・巻き込まれ	19	24.1%	1	転倒	23	31.1%	~19歳	2	2.5%	2	2.7%	
	2	転倒	14	17.7%	2	はさまれ・巻き込まれ	12	16.2%	20歳~29歳	10	12.7%	10	13.5%	
	3	墜落・転落	13	16.5%	3	切れ・こすれ	11	14.9%	30歳~39歳	17	21.5%	14	18.9%	3
	4	動作の反動・無理な動作	9	11.4%	4	動作の反動・無理な動作	9	12.2%	40歳~49歳	4	5.1%	11	14.9%	-7
	5	切れ・こすれ	9	11.4%	5	墜落・転落	6	8.1%	50歳~59歳	14	17.7%	18	24.3%	-4
									60歳~	32	40.5%	19	25.7%	13
建設業	1	墜落・転落	21	36.8%	1	墜落・転落	20	41.7%	~19歳	2	3.5%	1	2.1%	1
	2	飛来・落下	7	12.3%	2	切れ・こすれ	6	12.5%	20歳~29歳	11	19.3%	5	10.4%	6
	3	転倒	6	10.5%	3	激突され	6	12.5%	30歳~39歳	6	10.5%	12	25.0%	-6
	4	はさまれ・巻き込まれ	5	8.8%	4	飛来・落下	4	8.3%	40歳~49歳	9	15.8%	6	12.5%	3
	5	動作の反動・無理な動作	5	8.8%	5	交通事故(道路)	3	6.3%	50歳~59歳	6	10.5%	4	8.3%	2
									60歳~	23	40.4%	20	41.7%	3
陸上貨物 運送事業	1	墜落・転落	12	34.3%	1	墜落・転落	10	31.3%	~19歳			2	6.3%	-2
	2	はさまれ・巻き込まれ	6	17.1%	2	転倒	8	25.0%	20歳~29歳	1	2.9%	1	3.1%	
	3	動作の反動・無理な動作	5	14.3%	3	動作の反動・無理な動作	4	12.5%	30歳~39歳	3	8.6%	2	6.3%	1
	4	転倒	4	11.4%	4	はさまれ・巻き込まれ	4	12.5%	40歳~49歳	12	34.3%	10	31.3%	2
	5	激突	4	11.4%	5	交通事故(道路)	2	6.3%	50歳~59歳	11	31.4%	11	34.4%	
									60歳~	8	22.9%	6	18.8%	2
林業	1	切れ・こすれ	3	33.3%	1	切れ・こすれ	3	37.5%	~19歳					
	2	墜落・転落	2	22.2%	2	飛来・落下	2	25.0%	20歳~29歳	3	33.3%	1	12.5%	2
	3	激突され	2	22.2%	3	墜落・転落	1	12.5%	30歳~39歳	1	11.1%			1
	4	動作の反動・無理な動作	1	11.1%	4	転倒	1	12.5%	40歳~49歳	3	33.3%	2	25.0%	1
	5	転倒	1	11.1%	5	はさまれ・巻き込まれ	1	12.5%	50歳~59歳			1	12.5%	-1
									60歳~	2	22.2%	4	50.0%	-2
第三次産 業	1	転倒	51	34.9%	1	転倒	41	28.7%	~19歳	2	1.4%	2	1.4%	
	2	動作の反動・無理な動作	27	18.5%	2	墜落・転落	24	16.8%	20歳~29歳	18	12.3%	14	9.8%	4
	3	墜落・転落	19	13.0%	3	動作の反動・無理な動作	24	16.8%	30歳~39歳	18	12.3%	9	6.3%	9
	4	はさまれ・巻き込まれ	12	8.2%	4	交通事故(道路)	14	9.8%	40歳~49歳	19	13.0%	24	16.8%	-5
	5	交通事故(道路)	10	6.8%	5	激突され	8	5.6%	50歳~59歳	28	19.2%	37	25.9%	-9
									60歳~	61	41.8%	57	39.9%	4
小売業	1	転倒	14	45.2%	1	転倒	13	35.1%	~19歳	1	3.2%	1	2.7%	
	2	墜落・転落	6	19.4%	2	墜落・転落	7	18.9%	20歳~29歳	6	19.4%	6	16.2%	
	3	動作の反動・無理な動作	5	16.1%	3	交通事故(道路)	6	16.2%	30歳~39歳	4	12.9%	1	2.7%	3
	4	交通事故(道路)	3	9.7%	4	動作の反動・無理な動作	3	8.1%	40歳~49歳	2	6.5%	4	10.8%	-2
	5	激突され	1	3.2%	5	激突され	3	8.1%	50歳~59歳	6	19.4%	6	16.2%	
									60歳~	12	38.7%	19	51.4%	-7
社会福 祉施設	1	転倒	12	41.4%	1	動作の反動・無理な動作	11	36.7%	~19歳					
	2	動作の反動・無理な動作	9	31.0%	2	転倒	9	30.0%	20歳~29歳	1	3.4%	2	6.7%	-1
	3	墜落・転落	2	6.9%	3	激突	3	10.0%	30歳~39歳	2	6.9%	1	3.3%	1
	4	はさまれ・巻き込まれ	2	6.9%	4	墜落・転落	2	6.7%	40歳~49歳	6	20.7%	4	13.3%	2
	5	切れ・こすれ	2	6.9%	5	激突され	2	6.7%	50歳~59歳	6	20.7%	10	33.3%	-4
									60歳~	14	48.3%	13	43.3%	1
飲食店	1	転倒	3	37.5%	1	転倒	3	42.9%	~19歳			1	14.3%	-1
	2	動作の反動・無理な動作	1	12.5%	2	切れ・こすれ	2	14.3%	20歳~29歳	1	12.5%		-14.3%	2
	3	はさまれ・巻き込まれ	1	12.5%	3	墜落・転落	1	14.3%	30歳~39歳	1	12.5%			1
	4	切れ・こすれ	1	12.5%	4	高温・低温の物との接触	1	14.3%	40歳~49歳	1	12.5%	1	14.3%	
	5	交通事故(道路)	1	12.5%					50歳~59歳	2	25.0%	2	28.6%	
									60歳~	3	37.5%	3	42.9%	

※事故の型別について・・・上位5位までの型のみを表示しています。

※表中の太字表記について・・・事故の型別は発生数の多い2つの型を、年齢別は全業種的に発生割合が高い50歳以上を太字で表記しています。

※新型コロナウイルス感染症り患者を除く。

令和6年 死亡災害事例(令和6年3月末日現在)

鹿児島労働局

番号	発生年月	業種	被災時の職種	性別	年齢	経験年数	事故の型	起因物	災害の概況(速報による)
1	令和6年 1 月	食料品製造業	作業員	男	35	7年	はさまれ・巻き込まれ	コンベア	脱葉設備(サトウキビ原料についた葉や泥を落とすための設備)の排出コンベアのローラーについた泥をヘラで掻き落とす作業を行っていた被災者が、ローラーとベルトの間に左腕と頭部を巻き込まれ、窒息により死亡したものの。
2	令和6年 2 月	特定貨物自動車運送業	作業員	男	63	2ヶ月	はさまれ・巻き込まれ	トラック	クレーン付きダンプトラックに積載されたサトウキビの荷下ろし作業中、トラック荷台に残ったサトウキビを下ろすため、被災者はトラック運転手に荷台を傾けるよう指示した後、荷台後方に回り込んだところ、車体側面まで開放された荷台後方扉が自重で閉まり、トラック後部と当該扉の間に挟まれ死亡したものの。
3	令和6年 2 月	建築工事業	鉄骨工	男	71	50年	墜落・転落	建築物・構築物	車庫の新築工事現場で、被災者は屋根部分(高さ3.4m)まで組み立てられた鉄骨の塗装作業を1人で行っていた。14時20分頃、工事発注者の代表者が現場を訪れたところ、建築中の車庫内のアスファルト地面に左顔面をつけ、出血して側臥位の姿勢で倒れていた被災者を発見し、病院へ搬送されたものの、約1時間後に死亡したものの。
4	令和6年 2 月	土木工事業	作業員	男	56	2年	激突され	トラック	事務所前に駐車した3tトラックと資材置場に駐車した2tトラックを入れ替えようと、被災者は3tトラックを運転して資材置場に駐車後、2tトラックに乗り替えて資材置場内を運転中、3tトラックが資材置場内のコンテナ方向に後退し始めたため、運転中のトラックを降りて3tトラックの進行方向に入って止めようとしたが止まらず、トラック後部とコンテナの間に身体を挟まれたものの。
5	令和6年 3 月	食料品製造業	運転者	男	65	18年	墜落・転落	建築物・構築物	事業場の資材置場にて、被災者と同僚労働者の2名でトラック(最大積載量1.35t)に荷物を積み込む作業を行っていたところ、被災者がトラックバースから墜落し、61cm下のアスファルト地面に頭部を打ち付けたものの。